

社協事務所移転のお知らせ

平成30年4月1日より、中津市社会福祉協議会耶馬溪事務所(一部)が変更となります。

平成30年4月1日から、これまでやすらぎ荘敷地内にありました「中津市社会福祉協議会耶馬溪地域福祉係」と「中津市地域包括支援センター社協」の事務所を、新たに市役所耶馬溪支所の一角に設置することになりました。

これまで同様、住民の方々の地域福祉活動の支援や様々な福祉相談の受付を行なって参りますので、今後ともどうぞ宜しくお願い致します

★中津市社会福祉協議会
(耶馬溪地域福祉係)

【電話番号】27-8870

★中津市地域包括支援センター社協

【電話番号】27-8877

《住所》中津市耶馬溪町大字柿坂138番地1
(中津市役所耶馬溪支所内1階)

1Fトイレの隣のスペースになります。
事務所は以前の保健相談室の奥の場所になります。



ヘルパーステーション耶馬溪、ケアプランセンター耶馬溪、デイサービスセンター耶馬溪はこれまで通り、下郷地区にあります特別養護老人ホームやすらぎ荘敷地内にて業務を行なっています。

やすらぎ荘もこれまで同様、社会福祉協議会窓口としてご利用ください。

～ひとこと～

徐々に暖かくなり、桜が待ち遠しい時期となりました。私事ですが3月いっぱいをもちまして退職することとなりました。ふるさとを大事にしている方がたくさんおられ、その気持ちに感動し私も動かされていたような気がします。みなさんから「こうしたい」という相談をいただく度に、耶馬溪を知る機会を頂き人生の先輩と出会うことが出来ました。試行錯誤しながら、みなさんと悩んだこと、道に迷った際に助けてくださったこと...たくさんの優しさを頂きました。本当にありがとうございました。感謝 (水口)



耶馬溪だより めいぷる

住民型有償サービス「たんぽぽ」が発足し 約1年半が経過しました！！

平成28年10月より、耶馬溪地区にて住民型有償サービス『たんぽぽ』が立ち上がり約1年半が経過しました。現在家事支援(食事作り、掃除、洗濯など)と屋外支援(草切りなど)の他にお話し相手になったり、衣類の整理、お墓の掃除など支援内容は多岐に渡ります。最初は作業に慣れず、戸惑いを感じることもあったようですが、現在は住民の方だからこそ出来るきめ細やかな支援を行っています。ご利用の方やご近所、ご家族の方から「来てくださることで、安心を感じる、ほっとする」と言っていたこともあり、この取り組みの必要性をスタッフの皆さんは肌で感じながら、協力して頑張っています。



さりげない温もりと喜びを共にする地域づくり

※住民型有償サービスとは住民による住民のための生活の中でのちょっとした困りごとに対し、同じ地域に住む住民同士、「みんなで互いに助け合っていこう」という趣旨で行われているものです。

◎お手伝いの主な例

- 家事援助
 - 話し相手
 - 草刈・草取りなど
- ※会員が安全に行えるサービスを行います。専門性が必要な場合はお断りさせて頂くことがあります。

◎耶馬溪たんぽぽサービスの料金

- 利用には会員登録が必要です。スタッフも利用者も皆さんが会員として会費を納めます。
- 年会費1,000円
 - 1時間700円
 - 30分350円
 - 屋外1時間1,000円 (草刈機は別途ガソリン代要)

相談・会員登録について
連絡先はこちら！

梅木治三郎:090-7980-7860
武石文彰:54-2462
北山いづみ090-3604-4561



支援スタッフ募集中！

高校生と地元の方々が交流できる場「まーちゃん家(ち)」

戸原地区の元鍼灸院「青木健康堂」の跡地を利用して、地域の方と地元の高校生が交流できる場所づくりについて話し合いを重ねています。耶馬溪高については、これまで近隣のサロンとの交流や清掃活動、地域の歴史について学びを深めてきました。また、地域の方々も今までの人生経験を活かして沢山のアイデアを出して下さいました。4月下旬開所予定で月1回程度、高校生と地域の人が集うサロンが始まります。家の名前は「まーちゃん家(ち)」、活動の名前は世代を超えて交流できる場が代々続いていくようにとの思いを込めて「代・代クラブ」に決定しました！



話し合いの後、家の中の様子を地域の方と高校生が確認しました！



2月27日 耶馬溪公民館にて食生活改善推進員さんの指導の下、男性料理教室が行われました。16名の方が参加され皆さん真剣な顔つきで千切りに挑戦されていました。中には、飾り切りが出来る方もおられ目でも楽しめる ワンプレートが出来ました。おうちでもきっと実践を活かして下さっている事と思います。塩分控えめの体に優しいメニューでした。(メニュー:もやしの豚肉巻き、炒り豆腐、レンコンの味噌汁、桜エビご飯)



下郷の台所「コドモキッチン」をご存知ですか？

子ども達の食育の場となっている下郷の台所「コドモキッチン」。月1回下郷公民館で行われています。子ども達と共に、楽しみながら、自分達の普段食べている食材(野菜、調味料など)について学び、料理を作っています。保護者同士や子ども達の交流の場となっています。素材の味を活かした料理はどれも美味しいものばかりです！

かぼちゃケーキを作りました



地域の見守りネットワーク連携強化に向けて話し合い



第3次地域福祉活動計画目標

1. 見守り活動充実
2. 地域のリーダー育成
3. 広い世代で集まれる場を定期的に作る
4. 認知症の理解を深める
5. 地域性を活かした独身者対策
6. 買い物出来る場所の確保 に向け調査
7. 生活道路の確保
8. 鳥獣被害について関係機関と連携

1月31日地域見守りネットワーク協議会の方々を中心に意見交換を行いました。その中で、同じような活動を行っている団体や日頃より、地域を回っている企業などにも、自分達の活動を理解して頂き連携を図ることが良いのではないかと意見が出されました。そこで、22日に地域福祉活動計画づくりを共に行った作業部会メンバーも含め耶馬溪地区の支え合いをすすめる為に拡大会議を行う予定としています。今後、地域の中で課題を出し合い、解決方法も含めて検討していきます。



あ
耶
日

場所:耶馬溪公民館 農林相談室

※どなたでも参加できます。
参加ご希望の方は社協水口(56-2328)までご連絡ください。

寄り合いの場(サロン)交流会を行いました(〇)

3月2日、市が主催する栗木剛先生による地域応援ボランティア講座が行われた後、寄り合いの場(サロン)交流会を行い、約40名の参加がありました。内容のマンネリ化を防ぐ為には？活動に来にくい人の参加をどう促すか？グループに分かれて意見交換と解決方法を一緒に考えました。またサロンで活用出来る脳トレの紹介や音楽療法士黒田恵子先生によるミニ講座もあり、盛りだくさんの一日でしたが、時間があっという間にすぎた、もう終わりなの？と言う方が多数でした。交流することで、更なる元気や、やる気につながるものとなったようです。

